

平成 23 年度 決算に係る

定期監査調書

平成 24 年 6 月

教育委員会事務局 図書館

目

次

1 前年度指摘事項等に対する措置等	1 頁
(1) 指摘事項	
(2) 監査意見	
(3) 決算審査意見	
2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1 頁
3 組織及び業務調べ	1 頁
4 職員の定員、現員調べ	2 頁
5 役付職員の調べ	2 頁
6 主な事業に関する調べ	3 頁～11 頁
7 決算調書（総括表）	12 頁
8 事業別実施状況調べ	12 頁
9 予備費の充用調べ	12 頁
10 繰越関係調べ	12 頁
(1) 繼続費通次繰越調べ	
(2) 繰越明許費調べ	
(3) 事故繰越調べ	
11 収入証紙取扱額調べ	13 頁
12 収入事務処理状況調べ	13 頁～14 頁
(1) 分担金及び負担金	
(2) 使用料	
(3) 手数料	
(4) 財産収入	
(5) 寄付金	
(6) 諸収入	
(7) 現金の取扱状況	
13 税外収入未済額調べ	15 頁
14 未収金回収促進のための取り組み状況調べ	15 頁
15 税外収入不納欠損額調べ	15 頁
16 債務負担行為の状況調べ	15 頁～18 頁
17 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	19 頁～23 頁
(1) 負担金	
(2) 補助金	
(2-2) 補助金（他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの）	
(3) 交付金	
(4) 委託料	
(4-2) 委託料（他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの）	
18 工事請負費調べ	24 頁
18-2 工事請負費調べ（他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの）	25 頁
19 財産に関する調べ	26 頁～27 頁
(1) 公有財産	
(2) 金券類の受払状況	
(3) 基金	
(4) 債権	
20 財産の貸付及び使用許可調べ	28 頁
(1) 土地及び建物	
(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの）	

21	借受不動産明細調べ	28頁
22	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	28頁
	(1) 職員住宅	
	(2) 職員駐車場	
23	自動車（二輪を除く）の管理状況調べ	28頁
24	寄附物件の受納状況調べ	29頁
25	備品の処分状況調べ	30頁～32頁
26	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	32頁
27	貸付金等状況調べ	32頁
	(1) 総括表	
	(2) 償還状況	
28	所蔵資料及び利用状況	33頁～38頁
	(1) 所蔵資料の数量	
	(2) 利用状況	
	(3) 各種開催事業の状況	
○	意見、要望等	39頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項 該当なし

(2) 監査意見 該当なし

(3) 決算審査意見 該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況
該当なし

3 組織及び業務調べ

課名	係（担当）名	課の主な所掌事務
総務課	総務係	<ul style="list-style-type: none">・図書館の施設の管理に関すること・鳥取県立図書館協議会に関すること・予算、広報、庶務に関すること
情報相談課	図書係 相談係 児童図書係	<ul style="list-style-type: none">・図書、記録、その他必要な資料の利用に関すること・図書館資料に係る資料相談に関すること・図書館資料の相互貸借に関すること・読書活動の推進に関すること
郷土資料課	情報発信担当 環日本海交流室	<ul style="list-style-type: none">・郷土資料及び環日本海資料の利用に関すること・郷土資料及び環日本海資料に係る資料相談に関すること・郷土資料及び環日本海資料の相互貸借に関すること・郷土資料及び環日本海資料の調査研究、収集、整理、保存に関すること
支援協力課	学校・市町村担当 くらし・産業支援担当	<ul style="list-style-type: none">・市町村立図書館、公民館図書室、学校図書館、大学附属図書館等との連絡及び協力に関すること・「くらしに役立つ図書館推進事業」に関すること・協働関係にある機関等との連携協力に関すること
資料課	収書・整理係	<ul style="list-style-type: none">・図書館資料の収集、整理及び保存に関すること・図書館資料の調査及び研究に関すること・図書館資料目録の作成に関すること・電子情報処理組織の管理運営に関すること・県庁内図書室に関すること

4 職員の定員、現員調べ

(平成24年4月1日現在)

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		計		備考
	当該 年度	23.4.1 現在	当該 年度	23.4.1 現在	当該 年度	23.4.1 現在	当該 年度	23.4.1 現在	
定 員			0	0	0	0	25	25	
現 員	()	()	()	()	()	()	()	()	
	25	25	0	0	0	0	25	25	
過不足(△)			0	0	0	0	0	0	
臨時職員			0	0	0	0	0	0	
非常勤職員			0	0	0	0	15	17	司書11名 事務4名
	15	17	0	0	0	0			

5 役付職員の調べ

(平成24年6月1日現在)

職名	氏名	在職期間	備考
館長	高橋 紀子	年 0 月 2	
副館長	北尾 泰志	0 月 2	
総務課長兼総務係長	松川 仁	2 月 2	出納員
情報相談課長兼相談係長	野沢 敦	1 月 2	4年2月
郷土資料課長	網浜 聖子	4 月 2	
支援協力課長	小林 隆志	5 月 2	9年2月
資料課長	鱈 真人	4 月 2	11年2月

6 主な事業に関する調べ

事業名	概要
くらしに役立つ図書館推進事業	<p>ア 目的及び事業の実施状況 (ア) 目的 社会の変化に対応した県民の情報拠点、知的ネットワークの核として、「仕事に役立つ情報」、「医療・健康情報」「生活上のトラブル解決に資する情報」などを提供し、「仕事とくらしに役に立つ図書館」として、県民や地域の自立に貢献する。</p>
決算（見込）額 (財源内訳) 一般財源 2,977千円	<p>(イ) 事業の実施状況 <仕事に役立つ情報の提供> <ul style="list-style-type: none"> ○「働く気持ち応援コーナー」の設置 就職や資格取得、働き方など、仕事に役立つ図書や情報等を提供 ○「ビジネスヒント・調査コーナー」の設置 人名録や業界団体の年鑑、統計資料など調べものに役立つ資料を配置 ○商用データベースの無料提供 日経テレコム21など仕事に役立つデータベースを館内で無料で提供 </p>
○将来ビジョン IV楽しむ (3) いつでもどこ でも学べる環境と スポーツ振興	<p>○情報収集・活用力養成講座（企業編）の開催（新規） 日 時：平成24年2月5日、11日、12日 参加者：17名（企業経営者、産業支援機関職員、行政職員） 内 容：「ビジネスデータの活用と企業活動」 「鳥取県立図書館のビジネス支援とは」など 講 師：鳥取大学、日本能率協会、日本統計センターほか</p> <p>○関連機関と共同で定期相談会を開催 ・起業相談会（毎月第2水曜日、2名参加）日本政策金融公庫 ・特許情報相談会（毎月第2火曜日、19名参加）社団法人発明協会 ・就農相談会（年3回、延べ21名参加）財団法人農業農村担い手育成機構</p> <p><医療・健康情報の提供></p> <ul style="list-style-type: none"> ○闘病記文庫の設置（平成23年7月リニューアル） 病気ごとの図書、資料、闘病記等を配架。ソファを置いたコーナーを設置 ○患者会資料の収集・提供 ○心と暮らしの法律相談（年3回開催、15名参加）弁護士（司法書士）と保健師 <p><生活上のトラブル解決に資する情報の提供></p> <ul style="list-style-type: none"> ○「法情報検索マップ」の設置 他人に相談しづらい問題を抱える人が自分で参考資料を探せるよう工夫した館内案内図や専門的な相談機関を記載したパンフレットを図書館の玄関前に配置 「悪質商法と契約」「成年後見制度」「相続」など 計17テーマ <p>○関連機関と共同で相談会を開催 ・「法テラスの日」無料法律相談会（15組参加）弁護士協会 ・鳥取県行政書士会無料相談会（毎月1回、95組参加） ・法務局サンデー相談所（年2回、55組参加） ほか</p> <p><その他の取り組み></p> <ul style="list-style-type: none"> ○「子育て支援コーナー」の充実（H23） 子育てに役立つ図書、情報を児童図書室入口に常設で設置 ○「ガイナーレ鳥取と一緒に本を読もう！キャンペーン」の実施 「ガイナーレ鳥取選手のお薦本紹介」のリーフレットを発行し、ガイナーレの試合や学校図書館で配布するとともに、高校図書館等でお薦本を展示

事業名	概要
	<p>○県外図書館等との協力関係を活用した相互観光展示の実施（H23～） J2に昇格した『ガイナーレ鳥取』の試合に合わせ、対戦チームの地元図書館と協力して地域情報・観光情報を交換展示し、地域間交流や観光客誘致に貢献 北海道立図書館、徳島県立図書館、調布市立図書館他 計18館</p>
	<p>○図書館活用セミナー 仕事や生活、学習等に役立つ図書館利用法について研修を実施 ・人材開発センター「自治体職員向け情報収集・活用能力養成講座」 ・伯耆町「市民を対象とした図書館活用セミナー」 ・米子南高等学校、鳥取養護学校「生徒を対象とした図書館活用セミナー」 ・鳥取中央育英高等学校、鳥取大学附属特別支援学校、倉吉東高等学校専攻科「県立図書館見学及び図書館機能の学習」</p>
	<p>○出前図書館・図書展示・図書リスト提供等 県立図書館の機能や有用性を普及啓発するため、県内各地で開催されるセミナー等で、図書展示・貸出、利用者カード交付・商用データベースのデモ等を実施 ・食のみやこ鳥取県フェスタ ・観光関連産業人材育成研修 ・がんと向き合うフォーラム ・労働セミナー職場のトラブルと対処法 ・次世代自動車関連技術講習会 ・防災フェスタ ほか 計19回</p>
	<p>○企画展示・巡回展示 関連機関と協力して館内で資料などを展示（48テーマ）するとともに、希望する県内市町村図書館や高等学校図書館等で巡回展示を実施 ・「食育パネル展」鳥取蠶学校他5校と県立図書館 ・「性感染症予防キャンペーンパネル展」米子西高等学校他2校と県立図書館 ・この他様々な企画展示を高等学校図書館、市町立図書館で実施（延31館）</p>
イ 平成23年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点	<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災に関連し、県内に避難している方を想定して岩手、宮城、福島の被災地3県の市町村広報誌、地方新聞の提供を開始した (地元新聞は3月より米子と倉吉市立図書館でも提供を開始) ・ガイナーレ鳥取を図書館や読書と結びつけ、工夫した事業を展開した。 ・医学情報と闘病記を一体的に利用でき、患者や家族等が落ち着いて本を選ぶことができるよう闘病記文庫をリニューアルした
ウ 成 果	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な啓発活動や利用講習会などを通じ、図書館をくらしや仕事に役立てる使い方が普及してきた。 ・県立図書館の実践経験を市町村図書館に普及啓発した結果、新たなサービスの提供が市町村図書館に広がった。 (医療・健康情報 11館、ビジネス支援 7館、生活トラブル解決支援 3館)
エ 課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村図書館等と協働し、県民に「仕事やくらしに役立つ図書館」というイメージをさらに一層定着させる必要がある。 ・市町村図書館が新たなサービスに挑戦する際のノウハウを引き続き提供する必要がある。 ・図書館で得た情報が仕事や生活のなかで具体的に役立った事例を収集して、さらに情報発信していく必要がある。

事業名	概要																														
郷土情報発信事業	<p>ア 目的及び事業の実施状況 (ア) 目的 県下全域にわたる優れた郷土資料の収集・保存を進めて後世に伝え、その利用について普及啓発、情報発信を行うとともに、鳥取県出身の先人の事績を広く紹介し、県民の郷土についての誇りと関心を高める。</p>																														
決算（見込）額 2,617千円 (財源内訳) 一般財源 2,555千円 その他 62千円 ○将来ビジョン	<p>(イ) 事業の実施状況 ○ふるさとの歴史再発見事業 ふるさとの歴史に対する県民の関心を高めるため、所蔵資料だけでなく、他館からの借用資料を活用した多角的な展示会を開催した。</p>																														
IV楽しむ (3) いつでもどこでも学べる環境とスポーツ振興	<table border="1"> <thead> <tr> <th>講演会等名称</th> <th>開催日</th> <th>場所</th> <th>人数</th> <th>講 師</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>郷土文化講演会 「伊良子清白の詩と生涯」</td> <td>23.11.5</td> <td>県立図書館</td> <td>51名</td> <td>鳥取県現代詩人協会会長井上嘉明氏</td> </tr> <tr> <td>鳥取県に伝わる昔話を聞く会</td> <td>年11回</td> <td>県立図書館</td> <td>延べ81名</td> <td>中嶋須美子氏</td> </tr> <tr> <td>資料展「とっとりの海は不思議がいっぱい」</td> <td>23.7.26～ 23.8.30</td> <td>県立図書館</td> <td>1,471名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>資料展「海を愛した詩人—伊良子清白</td> <td>23.10.22～ 23.11.27</td> <td>県立図書館</td> <td>370名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>稻村謙一文庫開設記念展 「昭和の生活綴方(つづりかた)教育」</td> <td>24.3.3～ 24.4.8</td> <td>県立図書館</td> <td>348名</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	講演会等名称	開催日	場所	人数	講 師	郷土文化講演会 「伊良子清白の詩と生涯」	23.11.5	県立図書館	51名	鳥取県現代詩人協会会長井上嘉明氏	鳥取県に伝わる昔話を聞く会	年11回	県立図書館	延べ81名	中嶋須美子氏	資料展「とっとりの海は不思議がいっぱい」	23.7.26～ 23.8.30	県立図書館	1,471名		資料展「海を愛した詩人—伊良子清白	23.10.22～ 23.11.27	県立図書館	370名		稻村謙一文庫開設記念展 「昭和の生活綴方(つづりかた)教育」	24.3.3～ 24.4.8	県立図書館	348名	
講演会等名称	開催日	場所	人数	講 師																											
郷土文化講演会 「伊良子清白の詩と生涯」	23.11.5	県立図書館	51名	鳥取県現代詩人協会会長井上嘉明氏																											
鳥取県に伝わる昔話を聞く会	年11回	県立図書館	延べ81名	中嶋須美子氏																											
資料展「とっとりの海は不思議がいっぱい」	23.7.26～ 23.8.30	県立図書館	1,471名																												
資料展「海を愛した詩人—伊良子清白	23.10.22～ 23.11.27	県立図書館	370名																												
稻村謙一文庫開設記念展 「昭和の生活綴方(つづりかた)教育」	24.3.3～ 24.4.8	県立図書館	348名																												
	<p>○「震災の記憶を語り継ぐ～鳥取大震災をふりかえって」の開催（新規） 東日本大震災に関連し、昭和18年9月10日に起こった「鳥取大震災」の記憶を語り継ぐための事業を開催した。 第1回 平成23年9月10日（参加者25名） 篠村昭二氏の講演（体験談）と参加された体験者の座談会 第2回 平成24年1月29日（参加者40名） 第1回の報告と参加された体験者の座談会</p> <p>○郷土文学者情報発信事業 鳥取県出身の郷土文学者の事跡や作品に関する調査研究を行うとともにその成果を冊子にまとめて刊行し、人物・作品等を県内外へ広く発信するため、「郷土出身文学者シリーズ(8)池田亀鑑」を刊行した。</p> <p>○「文字・活字文化の日」関連事業 伊良子清白の資料展や講演会等の関連行事を行った。また、ブックインとっとり実行委員会と共に「ブックインとっとり記念講演会」を開催した。</p> <p>○「地域資料データベース」等サービス事業 地元新聞の記事検索サービスの提供、郷土人物文献データベースの維持管理、県内研究機関等が発行する研究誌のデータベース化を進めた。</p>																														

事業名	概要															
	<p>イ 平成23年度の事業実施にあたり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災に関連した「震災の記憶を語り継ぐ」、ジオパークに関連した「とっとりの海は不思議がいっぱい」など、県民の関心の高いテーマと図書館資料を組み合わせた事業を実施した。 ・郷土資料を調べやすくすることを目的に、利用者向けの調べ方案内を作成し、ホームページ上に掲載した。併せて館内でも調べ方に関するショートセミナーや鳥取城、ジオパーク、古事記等の企画展示を行い、県民の関心を高めるようにした <p>ウ 成 果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・博物館等の関係機関との連携を行った資料展「とっとりの海は不思議がいっぱい」には1,500人近い来館者があり、夏休み中に行なったこともあり親子連れも多く、郷土に対する様々な県民の関心を高めることができた。 ・「震災の記憶を語り継ぐ」を記録した鳥取大震災に関する貴重な音声資料を残すことができた。また、県民から貴重な資料が届くなど、かなり反響があった。 ・寄贈を受けた稻村謙一氏のコレクションを整理し公開し、今後の教育分野の研究調査にも大いに役立つ体制を整えることができた。 ・郷土の文学者の調査研究が進み、情報発信の素材の蓄積量の増加が図られた。 (伊良子清白、尾崎翠、池田亀鑑等の調査) ・地域情報に関して、県立図書館がホームページで提供する情報を充実させることができた。 <p>エ 課 題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・郷土資料は地域固有の資料であることから散逸の進行も早く、積極的に「発掘」しなければその存在さえ忘れられ失われてしまうものも少なくないため、県立図書館において、市町村図書館等と連携し、県下全域にわたる資料を体系的かつ継続的に収集・保存し、情報発信する必要がある。 ・郷土資料に関し、いろいろな県民の方の関心を高めるような発信の工夫が必要である。 															
子ども読書活動推進事業	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <p>子どもたちの生きる力、学ぶ力、豊かな心を育む上で、子どもの読書活動を推進することが、より重要となっているため、子どもの成長と本との関わり等について広く県民の理解を深めるとともに、市町村図書館等の実務者を支援し「子どもに本を手渡す大人」(学校図書司書、ボランティア、保護者等)を育て、子どもの読書活動を推進し、子どもたちの健やかな成長に貢献する。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「子どもの本の講座」の開催 青少年の不安や希望に対して児童文学は何ができるのかというテーマで児童文学の持つ力と人間の幸福について考える講座を実施した。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>講演会等名称</th> <th>開催日</th> <th>場所</th> <th>人数</th> <th>講師</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>いま心を耕すとは～十代の文学を考える～(講義及び実習)</td> <td>23.11.19</td> <td>県立図書館</td> <td>70名</td> <td>青山学院女子短期大学名誉教授 清水眞砂子氏</td> </tr> <tr> <td></td> <td>23.11.20</td> <td>米子市立図書館</td> <td>60名</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村図書館児童図書部門の訪問相談 ・実務担当者会 東部・西部地区で各1回(参加者計32人) ・新刊児童図書の選定用貸出実績(3,635冊) <p>各市町村図書館等へ購入児童図書選定のための見本として貸出</p>	講演会等名称	開催日	場所	人数	講師	いま心を耕すとは～十代の文学を考える～(講義及び実習)	23.11.19	県立図書館	70名	青山学院女子短期大学名誉教授 清水眞砂子氏		23.11.20	米子市立図書館	60名	
講演会等名称	開催日	場所	人数	講師												
いま心を耕すとは～十代の文学を考える～(講義及び実習)	23.11.19	県立図書館	70名	青山学院女子短期大学名誉教授 清水眞砂子氏												
	23.11.20	米子市立図書館	60名													
決算(見込)額 (財源内訳) 一般財源273千円 ○将来ビジョン IV楽しむ (3) いつでもどこ でも学べる環境と スポーツ振興																

事業名	概要												
	<ul style="list-style-type: none"> ・児童図書選定用資料室の利用 当館資料室で、選定見本として新刊児童図書を閲覧 ・ストーリーテリング研修講座（年5回、受講者延74人） ・「えほんのじかん」毎週火曜日開催（671人：大人315人子ども356人） ・図書館見学に訪れた幼稚園・保育園児及び小学校児童へのおはなし会（12回） ・子どもの読書週間行事（延64人）・冬のおたのしみ会（延72人） おはなし会、プレゼントカードをつくろう、えほんとわらべうた ・読書週間関連行事「クイズにちょうせん」（参加者延174人） ・親子であそぼう“わらべうた”～おとうさんもいっしょに～（参加者延66人） ・子育て王国推進局主催のイクメンフォーラムで出前図書館と読み聞かせを実施 <p>イ 平成23年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新刊児童図書の利用増を図るため、新刊リストを月1回市町村及び学校図書館に送付した。専門講座等でも新刊児童図書を実際に見てもらえる機会を提供した。 ・子育て支援のため、「子育てに関する資料コーナー」の充実を図るとともに、情報活用ショートセミナーやホームページを通じて情報発信を行った。 ・父親を対象にした館内イベントやイクメンフォーラムの出前図書館等により、父親の子育て参加、図書館利用を呼びかけた。 <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童図書の個人貸出、市町村貸出、団体貸出がいずれも増えた。 (22年度87,763冊 → 23年度94,829冊) ・新刊児童図書の選定用貸出の増加が見られ、市町村図書館や学校図書館をより支援することができた。(22年度2,591冊 → 23年度3,635冊) ・子どもと大人が一緒に楽しめる催しを多くすることで、参加者も多く、関連図書の貸出も増えた。 <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども読書活動を推進するため、市町村図書館、学校図書館等の関係機関や関係課との連携を強化するとともに、市町村図書館の児童図書部門をさらに支援していく必要がある。 ・子どもの活字離れが進み、様々な情報が氾濫する中、図書館及び司書を活用した子どもの情報活用力を育てるための方策を考える必要がある。 												
○環日本海図書館交流事業 決算（見込）額 6,776千円 (財源内訳) 一般財源 6,741千円 ○将来ビジョン I ひらく (6) 海外との交流	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <p>環日本海諸国の図書館と交流を深め、また、県民に環日本海諸国の文化に親しむ機会を提供することにより、鳥取県が進める環日本海交流を文化面から支える。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>○環日本海諸国の図書館図書交換事業</p> <p>協定を結んでいる環日本海諸国の図書館と図書交換を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>中国河北省</th> <th>韓国江原道</th> <th>ロシア沿海地方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>河北省図書館</td> <td>春川市立図書館</td> <td>ゴーリキー図書館 沿海州児童図書館</td> </tr> <tr> <td>送付 100冊</td> <td>受領 100冊</td> <td>送付 96冊</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>受領 100冊</td> </tr> </tbody> </table>	中国河北省	韓国江原道	ロシア沿海地方	河北省図書館	春川市立図書館	ゴーリキー図書館 沿海州児童図書館	送付 100冊	受領 100冊	送付 96冊			受領 100冊
中国河北省	韓国江原道	ロシア沿海地方											
河北省図書館	春川市立図書館	ゴーリキー図書館 沿海州児童図書館											
送付 100冊	受領 100冊	送付 96冊											
		受領 100冊											

事業名	概要																											
	<p>○関係諸国の資料整備 環日本海交流室の閲覧用資料を購入した。 図書 419冊、雑誌 29種、新聞 5種 このほか、ロシア平和基金より800冊寄贈された(23年9月)</p> <p>○講座・講演会の開催</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>講演会等名称</th><th>開催日</th><th>場所</th><th>人数</th><th>講師</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>講座「20世紀中国語文学 さまざまな愛のかたち」</td><td>年3回 (5月、7月、 9月)</td><td>県立図書館</td><td>延べ 128人</td><td>神戸大学大学院 准教授 濱田 麻矢氏</td></tr> <tr> <td>講演会「ロシアの絵本」</td><td>24.3.17</td><td>県立図書館</td><td>55人</td><td>元鳥取大学教授 浜本 純逸氏</td></tr> </tbody> </table> <p>○小学生等への「翻訳絵本の読み聞かせ」の開催</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th><th>場所</th><th>対象国</th><th>読み手</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>23.7.26</td><td>日南町図書館</td><td>韓国</td><td>国際交流員と県立図書館職員</td></tr> <tr> <td>24.3.10</td><td>県立図書館</td><td>ロシア</td><td>国際交流員と県立図書館職員</td></tr> </tbody> </table>	講演会等名称	開催日	場所	人数	講師	講座「20世紀中国語文学 さまざまな愛のかたち」	年3回 (5月、7月、 9月)	県立図書館	延べ 128人	神戸大学大学院 准教授 濱田 麻矢氏	講演会「ロシアの絵本」	24.3.17	県立図書館	55人	元鳥取大学教授 浜本 純逸氏	開催日	場所	対象国	読み手	23.7.26	日南町図書館	韓国	国際交流員と県立図書館職員	24.3.10	県立図書館	ロシア	国際交流員と県立図書館職員
講演会等名称	開催日	場所	人数	講師																								
講座「20世紀中国語文学 さまざまな愛のかたち」	年3回 (5月、7月、 9月)	県立図書館	延べ 128人	神戸大学大学院 准教授 濱田 麻矢氏																								
講演会「ロシアの絵本」	24.3.17	県立図書館	55人	元鳥取大学教授 浜本 純逸氏																								
開催日	場所	対象国	読み手																									
23.7.26	日南町図書館	韓国	国際交流員と県立図書館職員																									
24.3.10	県立図書館	ロシア	国際交流員と県立図書館職員																									
	<p>イ 平成23年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ロシア沿海地方との友好交流20周年を記念して、平和基金より多数のロシア関係の資料の寄贈を受けたのを機に、23年度はロシア関係の講演会を行った。 ・環日本海諸国で発行された絵本のうち、日本語の翻訳本が出版されたもの、日本の絵本を外国語に翻訳出版したもの等を、「対訳絵本の紹介コーナー」を設置し、子どもはもちろん、語学習得をめざす県民への情報提供に努めた。 ・環日本海諸国に関わるビジネス・観光に関連した雑誌、図書、パンフレット等を交流室の入口近くにまとめて置き、県民が必要な情報を得やすいよう努めた。 																											
	<p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環日本海諸国（地域）関係の講座に多くの参加者を得られ、県民の環日本海諸国に対する認識が深まった。 ・ロシア関連の行事を集中して行い、ロシア語資料の利用増加が認められた。 (平成22年度167冊 → 23年度237冊) ・環日本海諸国の雑誌やパンフレット等新しい情報を目につきやすいように配架することにより、韓国、中国等に关心を持つ一般利用者が増えてきた。 																											
	<p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今まで行ってきた資料相談の内容整理を進めるとともに、資料の組織化を図ることにより、環日本海諸国（地域）関係資料や情報へのアクセスをしやすくするとともに情報発信をより効率的に行い利用を促進させる必要がある。 ・地域住民への周知のため各市町村図書館との連携をさらに強めるとともに、環日本海関係のことを学ぶ学生のために大学図書館との連携をさらに図る必要がある ・環日本海諸国（地域）に関する経済や観光の分野について、さらに積極的な情報収集や情報発信に努めていく必要がある。 																											
市町村・学校図書館協力支援事業 決算（見込）額 4,726千円 (財源内訳) 一般財源 4,726千円	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <p>市町村図書館（日吉津村は公民館図書室）、高等学校図書館、特別支援学校図書館等に対する支援を行うことにより、全ての県民に対して図書館サービスを提供する。</p> <p>県立図書館は、「図書館のための図書館」として、県内各図書館の活動を支援し、地域全体の図書館サービスの向上に努めるべき立場にあり、物的及び人的（研修機会の提供等）支援を行っている。</p>																											

事業名	概要																																												
○将来ビジョン IV楽しむ (3) いつでもどこ でも学べる環境と スポーツ振興	<p>(イ) 事業の実施状況 市町村図書館、高校及び特別支援学校の学校図書館に対し、宅配便によるリクエスト本配送、一括大量貸出、セット貸出、訪問相談、資料相談を行うほか、司書のスキルアップを図るため、以下の研修事業を行った。</p> <p>○図書館職員専門講座（年7回） 高度化・多様化する利用者のニーズに対応するために、図書館職員のスキルアップを目的として研修を実施した</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内容・講師</th><th>開催日</th><th>参加者</th><th>会場</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>まちに生きる図書館 生活にいきづく図書館 をもとめて～東近江市立図書館の経営と事 業実践に学ぶ～ 東近江市立図書館 館長 異照子氏 東近江市立蒲生図書館 西澤和江氏</td><td>23.5.12</td><td>60名</td><td>県立図書館</td></tr> <tr> <td>ビジネスデータの活用と企業活動～東日本大 震災の影響とその後を見据えて～ 日本能率協会総合研究所マーケティングデ ータバンク 営業推進部長 菊池 健司 氏</td><td>23.5.18</td><td>約50名</td><td>県立図書館</td></tr> <tr> <td>法情報コンシェルジュ養成講座 ローライブライアント研究会</td><td>23.6.1～3</td><td>86名</td><td>県立図書館</td></tr> <tr> <td>近年出版された子どもの本の紹介と選び方～ 絵本と読み物を中心～ 財団法人大阪国際児童文学館 主任専門員 土居 安子氏</td><td>23.7.1</td><td>90名</td><td>県立図書館</td></tr> <tr> <td>未来を見据えた図書館政策 桃山学院大学教授 山本順一氏</td><td>23.12.6</td><td>36名</td><td>倉吉交流 プラザ</td></tr> <tr> <td>中堅職員ステップアップ研修(1) 日本図書館協会</td><td>24.1.18～20</td><td>59名</td><td>県立図書館</td></tr> <tr> <td>電子書籍の時代に図書館がどう挑むか 東京電機大学出版会 植村八潮</td><td>24.2.15</td><td>40名</td><td>米子市立図 書館</td></tr> </tbody> </table> <p>○学校図書館司書研修（年2回） 校内の情報センター、読書センター、授業支援の機能を充実するために学校図書館に特化した研修を実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内容・講師</th><th>開催日</th><th>参加者</th><th>会場</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>講義「新しい教育に寄与する学校図書館の役割～新学習指導要領の導入に向けて～」 演習「学校図書館が提案する探究型学習の実際」 國士館大学准教授 桑田てるみ氏</td><td>23.7.26</td><td>25名</td><td>県立米子工 業高等学校</td></tr> <tr> <td>講義「調べ学習を探求学習に変える」 実践事例研究（発表及び意見交換） 「授業支援の取り組みについて」 学校法人楫山女学園 高・中図書館 司書 天野由貴氏</td><td>24.1.24</td><td>22名</td><td>県立鳥取商 業高等学校</td></tr> </tbody> </table>	内容・講師	開催日	参加者	会場	まちに生きる図書館 生活にいきづく図書館 をもとめて～東近江市立図書館の経営と事 業実践に学ぶ～ 東近江市立図書館 館長 異照子氏 東近江市立蒲生図書館 西澤和江氏	23.5.12	60名	県立図書館	ビジネスデータの活用と企業活動～東日本大 震災の影響とその後を見据えて～ 日本能率協会総合研究所マーケティングデ ータバンク 営業推進部長 菊池 健司 氏	23.5.18	約50名	県立図書館	法情報コンシェルジュ養成講座 ローライブライアント研究会	23.6.1～3	86名	県立図書館	近年出版された子どもの本の紹介と選び方～ 絵本と読み物を中心～ 財団法人大阪国際児童文学館 主任専門員 土居 安子氏	23.7.1	90名	県立図書館	未来を見据えた図書館政策 桃山学院大学教授 山本順一氏	23.12.6	36名	倉吉交流 プラザ	中堅職員ステップアップ研修(1) 日本図書館協会	24.1.18～20	59名	県立図書館	電子書籍の時代に図書館がどう挑むか 東京電機大学出版会 植村八潮	24.2.15	40名	米子市立図 書館	内容・講師	開催日	参加者	会場	講義「新しい教育に寄与する学校図書館の役割～新学習指導要領の導入に向けて～」 演習「学校図書館が提案する探究型学習の実際」 國士館大学准教授 桑田てるみ氏	23.7.26	25名	県立米子工 業高等学校	講義「調べ学習を探求学習に変える」 実践事例研究（発表及び意見交換） 「授業支援の取り組みについて」 学校法人楫山女学園 高・中図書館 司書 天野由貴氏	24.1.24	22名	県立鳥取商 業高等学校
内容・講師	開催日	参加者	会場																																										
まちに生きる図書館 生活にいきづく図書館 をもとめて～東近江市立図書館の経営と事 業実践に学ぶ～ 東近江市立図書館 館長 異照子氏 東近江市立蒲生図書館 西澤和江氏	23.5.12	60名	県立図書館																																										
ビジネスデータの活用と企業活動～東日本大 震災の影響とその後を見据えて～ 日本能率協会総合研究所マーケティングデ ータバンク 営業推進部長 菊池 健司 氏	23.5.18	約50名	県立図書館																																										
法情報コンシェルジュ養成講座 ローライブライアント研究会	23.6.1～3	86名	県立図書館																																										
近年出版された子どもの本の紹介と選び方～ 絵本と読み物を中心～ 財団法人大阪国際児童文学館 主任専門員 土居 安子氏	23.7.1	90名	県立図書館																																										
未来を見据えた図書館政策 桃山学院大学教授 山本順一氏	23.12.6	36名	倉吉交流 プラザ																																										
中堅職員ステップアップ研修(1) 日本図書館協会	24.1.18～20	59名	県立図書館																																										
電子書籍の時代に図書館がどう挑むか 東京電機大学出版会 植村八潮	24.2.15	40名	米子市立図 書館																																										
内容・講師	開催日	参加者	会場																																										
講義「新しい教育に寄与する学校図書館の役割～新学習指導要領の導入に向けて～」 演習「学校図書館が提案する探究型学習の実際」 國士館大学准教授 桑田てるみ氏	23.7.26	25名	県立米子工 業高等学校																																										
講義「調べ学習を探求学習に変える」 実践事例研究（発表及び意見交換） 「授業支援の取り組みについて」 学校法人楫山女学園 高・中図書館 司書 天野由貴氏	24.1.24	22名	県立鳥取商 業高等学校																																										

事業名	概要																		
○図書館職員実務研修会（年2回） 日常的な業務を行う上で必要な技能を身につけるための研修を実施した。																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>内容・講師</th><th>開催日</th><th>参加者</th><th>会場</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「地域に必要とされる図書館サービスについて」、「レファレンスツールの使い方」 県立図書館職員</td><td>23.4.2</td><td>31名</td><td>県立図書館</td></tr> <tr> <td>「植物図鑑の調べ方」（講義と演習） 鳥取県立博物館 自然担当 主任学芸員 有川智己氏</td><td>24.2.10</td><td>33名</td><td>県立図書館</td></tr> </tbody> </table>		内容・講師	開催日	参加者	会場	「地域に必要とされる図書館サービスについて」、「レファレンスツールの使い方」 県立図書館職員	23.4.2	31名	県立図書館	「植物図鑑の調べ方」（講義と演習） 鳥取県立博物館 自然担当 主任学芸員 有川智己氏	24.2.10	33名	県立図書館						
内容・講師	開催日	参加者	会場																
「地域に必要とされる図書館サービスについて」、「レファレンスツールの使い方」 県立図書館職員	23.4.2	31名	県立図書館																
「植物図鑑の調べ方」（講義と演習） 鳥取県立博物館 自然担当 主任学芸員 有川智己氏	24.2.10	33名	県立図書館																
<p>イ 平成23年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内各地で開催される市町村図書館職員の集まりに積極的に参加し、情報交換を行った。 ・県内特別支援学校の図書館職員の研究会にオブザーバー参加し、支援体制について意見交換を行った。 ・NPO法人との連携や情報収集のプロの来県の機会など様々な機会を活用して、県内図書館職員の研修事業の実施に努力した。 ・身近なところで子どもたちが本に親しめるよう、大山青年の家、船上山少年自然の家に対して、児童書や自然観察等の本の団体貸出を始めた。 ・県立中央病院図書室のリニューアルオープンに伴い、新たに団体貸出を始めた。 																			
<p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学校へサービスが認知された結果、貸出冊数が急激に伸びた。 ・大山青年の家、船上山少年自然の家に新たに設置した図書コーナーを子どもたちがよく利用し、学習活動の利用に提供する体制をさらに充実させることができた。 ・特別支援学校へサービスが認知された結果、貸出冊数が急激に伸びた。 ・大山青年の家、船上山少年自然の家に新たに設置した図書コーナーを子どもたちがよく利用し、学習活動の利用に提供する体制をさらに充実させることができた。 																			
<p><市町村・高等学校等への貸出冊数> (単位：冊)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>支援先</th><th>平成22年度</th><th>平成23年度</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市町村</td><td>38,307</td><td>39,325</td></tr> <tr> <td>高等学校</td><td>21,340</td><td>16,591</td></tr> <tr> <td>特別支援学校</td><td>7,786</td><td>10,440</td></tr> <tr> <td>大学・団体・その他</td><td>16,634</td><td>15,983</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>84,067</td><td>82,339</td></tr> </tbody> </table>		支援先	平成22年度	平成23年度	市町村	38,307	39,325	高等学校	21,340	16,591	特別支援学校	7,786	10,440	大学・団体・その他	16,634	15,983	合計	84,067	82,339
支援先	平成22年度	平成23年度																	
市町村	38,307	39,325																	
高等学校	21,340	16,591																	
特別支援学校	7,786	10,440																	
大学・団体・その他	16,634	15,983																	
合計	84,067	82,339																	
<p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高等学校の貸出冊数が減少しているのは、学校の蔵書が充実してきたためと考えられるが、高等学校課との連携により、高等学校図書館の活性化（利用増、授業支援等）をさらに支援する必要がある。 ・県内各図書館との協働により、図書館の活用方法に関する広報をさらに工夫・実践する必要がある。 																			

事業名	概要																																																
図書館運営費 (資料購入整理費)	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <p>多様化・高度化する県民の要望に的確に対応するため、図書資料の充実を図る。今日のような「自己判断・自己責任」の時代において、県立図書館は地域の情報センターとして、あらゆる分野の最新の資料、専門的な資料、郷土資料、市町村や学校を支援する資料等を幅広く充実させる必要がある。</p>																																																
決算(見込)額 96,052千円 (財源内訳) 一般財源 90,527千円 その他 5,525千円	<p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>○図書の整備充実</p> <p>県民の専門的な要求にも応えられるよう資料の充実に努めた。</p> <p>○逐次刊行物の整備充実</p> <p>広範な分野で最新の情報が提供できるよう充実に努めた。</p> <p>○軸物等の修繕ほか</p> <p>軸物など収集した貴重資料の修繕修理を行うことによって保存期間の延長をはかった。</p> <p>○一般図書・協力図書等の除籍</p> <p>一般図書で複本のあるものと版の古いもの、協力図書のうち十分に活用され状態の悪くなったもので一般に複本があるものを除籍した。</p>																																																
○将来ビジョン IV楽しむ (3) いつでもどこでも学べる環境とスポーツ振興	<p><資料の整備状況></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th><th>前年度末冊数</th><th>購入等(寄贈含む)</th><th>除籍</th><th>計</th><th>年度末冊数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>図書</td><td>956,443</td><td>30,268</td><td>△5,588</td><td>24,680</td><td>981,123</td></tr> <tr> <td>内訳</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>一般</td><td>641,568</td><td>19,236</td><td>△2,501</td><td>16,735</td><td>658,303</td></tr> <tr> <td>郷土</td><td>110,481</td><td>5,874</td><td>△6</td><td>5,868</td><td>116,349</td></tr> <tr> <td>児童</td><td>95,621</td><td>3,089</td><td>△252</td><td>2,837</td><td>98,458</td></tr> <tr> <td>協力</td><td>91,463</td><td>1,407</td><td>△2,812</td><td>△1,405</td><td>90,058</td></tr> <tr> <td>その他</td><td>17,310</td><td>662</td><td>△17</td><td>645</td><td>17,955</td></tr> </tbody> </table>	区分	前年度末冊数	購入等(寄贈含む)	除籍	計	年度末冊数	図書	956,443	30,268	△5,588	24,680	981,123	内訳						一般	641,568	19,236	△2,501	16,735	658,303	郷土	110,481	5,874	△6	5,868	116,349	児童	95,621	3,089	△252	2,837	98,458	協力	91,463	1,407	△2,812	△1,405	90,058	その他	17,310	662	△17	645	17,955
区分	前年度末冊数	購入等(寄贈含む)	除籍	計	年度末冊数																																												
図書	956,443	30,268	△5,588	24,680	981,123																																												
内訳																																																	
一般	641,568	19,236	△2,501	16,735	658,303																																												
郷土	110,481	5,874	△6	5,868	116,349																																												
児童	95,621	3,089	△252	2,837	98,458																																												
協力	91,463	1,407	△2,812	△1,405	90,058																																												
その他	17,310	662	△17	645	17,955																																												
	<p>イ 平成23年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料購入に関して、専門家からの意見を随時取り入れて専門書を購入したり関係雑誌の購入を増やしたりするとともに、まんが王国とっとりに向けて資料の収集に努めた。 ・障がい者サービスの充実を図るため、字幕や場面説明のナレーションが入ったバリアフリー映画を購入し、上映会を行って啓発を図った。 <p>ウ 成 果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間を通じて資料購入を行うことで、資料の新陳代謝が進み、「暮らしに役立つ図書館推進事業」をはじめ、実生活に役立つ地域の情報センターを目指す各事業を支える資料の整備が進んだ。 ・市町村図書館にはない専門的資料も整備することができ、県民の多様かつ高度な要求にも応えることができた。 <p>エ 課 題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・より高度化し多様化する県民の要求に応えるには、最新の専門的な資料等も幅広く収集する必要があるが、そのような資料は刊行部数も少なく地方では入手しにくい場合もある。そのため、出版社の出版情報を収集するなどして一層能動的に収書する必要がある。 ・郷土資料は、地域限定的な刊行で一般的の流通経路では扱われない場合も少なくないので、効率的に収集するため、市町村図書館からも幅広く資料情報の収集に努める必要がある。 																																																

7 決算調書

別途提出

8 事業別実施状況調べ

別途提出

9 予備費の充用調べ

別途提出

10 繰越関係調べ

(1) 繼続費遅次繰越調べ

別途提出

(2) 繰越明許費調べ

別途提出

(3) 事故繰越調べ

1 1 収入証紙取扱額調べ 該当なし

1 2 収入事務処理状況調べ

(1) 分担金及び負担金 該当なし

(2) 使用料

(単位：円)

目	科	目	細	節	件	数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
行政財産使用料	行政財産使				1	47,880	47,880	0	0	0	行政財産使	
	用料				1	47,880	47,880	0	0	0	用料条例	
	計(節)				1	47,880	47,880	0	0	0		
	目計				1	47,880	47,880	0	0	0		
合計					1	47,880	47,880	0	0	0		

(3) 手数料 該当なし

(4) 財産収入 該当なし

(単位：円)

目	科	目	細	節	件	数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
物品完払收入	物品完払入	收取	小冊子 有償分代金		86	128,605	128,605	0	0	0		
	計(節)				86	128,605	128,605	0	0	0		
	目計				86	128,605	128,605	0	0	0		
	合計				86	128,605	128,605	0	0	0		

(5) 寄付金 該当なし

(6) 諸収入

目 科 目	細 節	件 数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令 名等	(単位:円)	
								備 考	
雑 入	雜 入			301	446,210	444,360	1,850	140(24.3.7収入済) 220(24.3.15収入済) 130(24.3.15収入済) 1,360(24.3.30収入済)	
	公衆電話手数料	11	1,155	1,155		0			
	預金利息	1	1	1		0			
	本庁執行分計(目)								
	出納機関執行分計(目)	313	447,366	445,516		1,850			
	目 計	313	447,366	445,516		1,850			
	合 計	313	447,366	445,516		1,850			

(7) 現金の取扱状況
ア 現金取扱状況

			(単位:円)	
収入科目(節)	収入済額		備 考	
物品売払収入	73,300		刊行物販売代金(56件)	
雑 入	387,030		複写料金(195件)、公衆電話手数料(11件)	
合 計	460,330(262件)			
				(平成24年2月29日現在)
				35,000

イ つり銭の状況

つり銭の有無	有	つり銭の額(円)	35,000
--------	---	----------	--------

13 税外収入未済額調べ
該当なし

14 未収金回収促進のための取り組み状況調べ
該当なし

15 税外収入不納欠損額調べ
該当なし

16 債務負担行為の状況調べ

事業名	種別	設定状況		執行(支出)状況				合計 A+B
		議決	期間	限度額	22年度までの執行額	23年度実行額	24年度以降の執行予定額	
映像録音資料閲覧機器質借	使用料及び賃借料	平成18年3月	19年度から23年度まで	4,589,000	A+Bと同額	327,600	1,965,600	163,800
図書館研修室大規模機器聴覚質借	使用料及び賃借料	平成20年3月	21年度から25年度まで	8,896,000	A+Bと同額	506,625	2,431,800	1,215,900
図書館情報ハイエンド接続機器質借	使用料及び賃借料	平成20年3月	21年度から25年度まで	781,000	A+Bと同額	13,181	316,344	158,172
図書館無防犯装置システム質借	使用料及び賃借料	平成21年3月	22年度から26年度まで	5,962,000	A+Bと同額	1,305,150	1,423,800	1,423,800

事業名	種別	設定状況		執行(支出)状況				
		議決	期間	限度額	23年度まで の執行額	23年度 の執行額	24年度以降の 執行予定額	合計 A+B
図書館マスク リムーバーリンタ ー質借	使用及び 借用料	平成22年 3月	23年度から 27年度まで	3,067,000	497,700	0	597,240	1,891,260 2,488,500 2,986,200
図書館業務シス テム質借	使用料 及び質 借料	平成22年 3月	23年度から 27年度まで	105,787,000	3,426,150	0	20,556,900	78,801,450 99,358,350 102,784,500
図書館便 所芳香器等質 借料	使用料 及び質 借料	平成22年 11月	23年度から 25年度まで	360,000	0	0	90,492	180,984 271,476 271,476
利用者用 イントネット未 質借	使用料 及び質 借料	平成23年 3月	24年度から 28年度まで	1,846,000	155,400	0	0	1,010,100 1,165,500
映像録音閲覧 機器質借	使用料 及び質 借料	平成23年 3月	24年度	84,000	168,000	0	0	84,000 252,000
図書館掃 除業務・建 物環境衛 生管理務 務委託	委託料	平成20年 11月	21年度から 23年度まで	49,530,000	0	17,971,160	8,985,580	0 26,956,740 26,956,740
図書館廃 棄物収集 運搬業務委 託	委託料	平成20年 11月	21年度から 23年度まで	660,000	0	242,529	220,000	0 462,529 462,529

事業名	種別	設定状況			執行(支出)状況						
		議決	期間	限度額	当該事業の契約額等	設定年度の執行額A	22年度までの執行額A+Bと同額	23年度までの執行額A+Bと同額	債務負担行為の期間 24年度以降の執行予定額	合計B	合計A+B
図書館工事 レバータイプ 保守業務委託	委託料	平成22年3月	23年度から24年度まで	4,184,000	合計額A+Bと同額	2,053,800	0	2,053,800	2,053,800	4,107,600	6,161,400
県立図書館 理業委託	委託料	平成22年11月	23年度から25年度まで	3,327,000	合計額A+Bと同額	0	0	1,085,000	2,170,000	3,255,000	3,255,000
図書館消防用設備 保守委託	委託料	平成22年11月	23年度から25年度まで	6,300,000	合計額A+Bと同額	0	0	840,000	1,680,000	2,520,000	2,520,000
図書館警備委託	委託料	平成22年11月	23年度から25年度まで	435,000	合計額A+Bと同額	0	0	88,200	176,400	264,600	264,600
図書館中央配置 保証委託	委託料	平成22年11月	23年度から25年度まで	849,000	合計額A+Bと同額	0	0	282,450	564,900	847,350	847,350
図書館防護委託	委託料	平成22年11月	23年度から25年度まで	615,000	合計額A+Bと同額	0	0	204,750	409,500	614,250	614,250
図書庫運動委託	委託料	平成22年11月	23年度から25年度まで	2,454,000	合計額A+Bと同額	0	0	817,425	1,634,850	2,452,275	2,452,275

事業名	種別	設定状況			執行(支出)状況			
		議決	期間	限度額	債務負担行為の期間		計B	合計 A+B
					22年度までの執行額 A	23年度までの執行額 A+Bと同額		
図書館小荷物専用機器委託	委託料	平成22年11月	23年度から25年度まで	1,065,000	0	0	696,500	1,044,750
図書館自動制御機器委託	委託料	平成22年11月	23年度から25年度まで	5,169,000	0	0	348,250	5,517,250
図書館掃除業務委託	委託料	平成23年11月	24年度	9,080,000	0	0	1,260,000	10,340,000
図書館収集業務委託	委託料	平成23年11月	24年度から26年度まで	544,000	0	0	0	544,000
図書館運搬業務委託	委託料	平成23年11月	24年度から26年度まで	9,822,000	0	0	0	9,822,000
図書館調査設備委託	委託料	平成23年11月	24年度から26年度まで	12,260,000	0	0	0	12,260,000
図書館内安全業務委託	委託料	平成23年11月	24年度から26年度まで	8,453,606	24,351,233	40,391,759	127,709,638	192,452,630
合								200,906,236

17 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ
 (1) 負担金

予算科目 (目)	予算額	区分	負担金の名称	支 出 先	負担率	支出年月日	支 出 金 额	支出の根拠法令名等 (規約、要領等を含む)	備 考
図書館費									
支出額が10 万円 未満のもの							130,500		
目 計							130,500		
合 計							130,500		

(2) 補助金 該当なし

(3) 交付金 該当なし

(4) 委託料

(平成24年2月29日現在)(単位:円)

予算科目 (目)	委託料の名称 国補 単県 の別	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金納 付等年月日)	完了 年月日	支出の状況			備考			
			予定価格 変更	契約年月日 (契約最終)	契約期間 契約額 契約期間 (契約年月日)			支 出 年 月 日	金 額					
								支 出 区 分	履行検 査年月 日	契約形態				
図書館費	単県	清掃業務委託	54,954,900 (予定価格、契約額には公文書館費分を含む)	(21. 4. 1) 31,279,500	21. 4. 1 ~24. 3. 31	21. 3. 11 (免除)	23. 4. 30	精算 他	23. 4. 30	7,487,984				
図書館費	単県	庭園管理委託	3,308,550 (予定価格、契約額には公文書館費分を含む)	(23. 3. 23) 3,255,000	23. 4. 1 ~26. 3. 31	23. 3. 17 (免除)	23. 6. 30	精算 他	23. 6. 30	813,750				
図書館費	単県	工事保守点検業務委託	6,218,100 (予定価格、契約額には公文書館費分を含む)	(22. 4. 1) 6,161,400	22. 4. 1 ~25. 3. 31	22. 3. 29 (免除)	23. 4. 30	精算 他	23. 6. 30	1,711,500				
図書館費	単県	空調設備保全委託	3,272,850 (予定価格、契約額には公文書館費分を含む)	(23. 4. 1) 3,150,000	23. 4. 1 ~24. 3. 31	23. 3. 25 (免除)	23. 9. 1	精算 他	23. 4. 30	3,150,000				
図書館費	単県	自動制御設置点検委託	4,130,700 (予定価格、契約額には公文書館費分を含む)	(23. 3. 24) 3,780,000	23. 4. 1 ~26. 3. 31	23. 3. 17 (免除)	23. 9. 1	精算 他	23. 9. 1	630,000				
図書館費	単県	中央集塵装置保置委託	847,350 (予定価格、契約額には公文書館費分を含む)	(23. 3. 7) 847,350	23. 4. 1 ~26. 3. 31	23. 3. 3 (免除)	23. 10. 28	精算 隨 他	23. 9. 7	630,000	特殊な機械で 他者で出来 ない			

予算科目 (目)	国補 単県 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約				入札等 年月日 (契約保証 金納付等年 月日)	完了 年月日	支出の状況			備考
				予定価格	(契約年月 日) 契約額	契約 期間	契約 期 (最終)			支出 区分	支出 年月日	金額	
				変更 (契約年月日) 契約額		契約 期間	契約 形態			履行検査 年月日			
図書館費	単県	自動駆除保守点検 委託	ナブコドア株 鳥取営業所	2,452,275	(23. 3. 2) 2,452,275	23. 4. 1 ~26. 3. 31	23. 2. 22 (免除)	23. 5. 12 他					
図書館費	単県	防水扉保守 点検委託	大日産業株	614,880	(23. 3. 7) 614,250	23. 4. 1 ~26. 3. 31	23. 3. 3 (免除)	23. 8. 24 他					
図書館費	単県	消防用設備 点検委託	日本テレコ ム株	6,298,950	(23. 3. 24) 2,520,000	23. 4. 1 ~26. 3. 31	23. 3. 16 (免除)	23. 10. 31 他					
図書館費	単県	館内安全対 策業務委託	(株) アー ス	4,665,150	(23. 4. 1) 3,654,840	23. 4. 1 ~24. 3. 31	23. 3. 25 (23. 3. 31)	23. 10. 31 他					
図書館費	単県	くん蒸設 保守点検 委託	㈱クマヒラ 鳥取営業所	360,990	(23. 4. 1) 357,000	23. 4. 1 ~24. 3. 31	23. 3. 29 (免除)	23. 4. 30 他					
図書館費	単県	警備委託	山陰警備保 障(株)	434,700	(23. 3. 2) 264,600	23. 4. 1 ~26. 3. 31	23. 2. 22 (免除)	23. 4. 30 他					
図書館費	単県	図書資料搬 送委託	岡山県貨物 運送係鳥取 支店	2,646,000	(23. 4. 1) 2,646,000	23. 4. 1 ~24. 3. 31	23. 3. 25 (免除)	23. 4. 30 他					

予算科目	国補単緊別	委託料の名 称	委託契約の相手方	当初契約		入札等年月日 (契約保証金納付等年 月日)	完了年月日	支出の状況		備考
				予定価格	(契約年月日) 契約額			支出处	支年月日	
				変更	契約(最終)			履行検査年月日		
図書館費	単県	空調機工アーティス	東亜建物管理	1,223,880	(23.5.26) 756,000	23.5.26 ~23.6.30 (免除)	23.6.23	精算	23.7.19	756,000
予定価格が20 万円未満のもの	目 計					指	23.6.23			91,882
合 計										20,777,891
										20,777,891

(4-2) 委託料 (他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの)

(単位:円)

予算科目 (目)	国補 単県 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約		入札等 年月日 (契約年月日) 契約額 変更契約(最終)	完了支 出年月日 支 出年月日 履行検査 付等年月日	支出の状況		備考
				予定価格	(契約年月日) 契約額			支 出年月日	金 額	
								契約 期間	年月日	
人事管理費	単県	中堅職員ス テップアップ研修(1)	(社)日本 図書館協会	609,000	(23.12.8) 609,000	23.12.8 ~ 24.1.31	23.12.7 ()	24.1.27 精算	24.2.10 609,000	
予定価格が20万 円未満のもの										
目 計							24.1.30			
公文書館費	単県	清掃業務委 託(図書館 費に掲載)			()	~	()	精算	23.5. 18地	609,000
予定価格が20万 円未満のもの										
目 計										
合 計										1,200,766
										1,809,766

18 工事請負費調べ

予算科目 (目)	工事名	当 初 契 約		請負人	支 出 状 況		実地 完 成 年月日	(解除) の理由	備考
		(起工年月日) 設計額	(契約年月日) 契約額		入札等年月日 (契約保証金 納付等年月日)	年月日			
		変更年月日 設計額	変更契約額		最終契約形態	年月日			
図書館費	県立図書館地 下書庫改修工事	()	()	~	()		17,010,000		當緒課に 配当済
図書館費	県立図書館直 接改修工事	()	()	~	()		0		當緒課に 配当済
目計							17,010,000		
合計							17,010,000		

18-2 工事請負費（他課から予算の配当替え又は金連を受けて執行したもの）

予算科目 (目)	国補 単県 の別	工事名	当初契約		入料等年月日 (契約年月日) 契約額	請負人 契約形態	支出状況		実地成年月日 検査年月日	変更(解除) の理由 ・内容	
			変更年月日 (変更年月日) 設計額	契約額 (最終) 契約額			支 出 区 分	年月日	金 額		
教育財産管理費	単県	県立図書館ヒートポンプ式空調システム工事	(23.4.19) 2,077,950	(23.5.11) 1,995,000	23.5.11 ~ 23.6.30	23.4.28 (23.5.9)	精	23.12.7	1,995,000	23.11.4 23.11.10	交換対象部品の一部にについて納期がずれ込む運営ががあり、利用者に直接影響を及ぼす恐れがあるため。
教育財産管理費	単県	県立図書館ヒートポンプ式空調システム工事	()	(23.6.23)	23.5.11 ~ 23.11.4	隨					
教育財産管理費	単県	県立図書館ヒートポンプ式空調システム工事	(23.11.16) 851,550	(23.11.29) 787,500	23.11.29 ~ 24.1.20	23.11.25 (免除)	精	24.2.8	787,500	24.1.11 24.1.17	
教育財産管理費	単県	県立図書館ヒートポンプ式空調システム工事	()	()	~	隨					
教育財産管理費	単県	県立図書館改修工事	(23.12.8) 1,403,850	(23.12.26) 1,260,000	23.12.26 ~ 24.2.29	23.12.21 (23.12.22)	西原工業(株)			24.2.29 24.3.7	壁面開口部分に埋込配線があり、配線経路を迂回させる必要があるため。
合計											
合計											

19 財産に関する調べ

(1) 公有財産

ア 土地

該当なし

イ 建物

行政・普通財産の区分	機関名又は施設名等	所在	前年		年度		本年度異動状況		本年度末		備考
			面積 (m ²)	価額 (円)	増減 別	異動日	面積 (m ²)	価額 (円)	増減理由	登記年月日	
行政財産	図書館	鳥取市尚徳町 101	8,694.39	不明	増加	H				H	8,694.39
自転車置場		鳥取市尚徳町 101	105.00	不明	減少	H				H	
計					増加	H				H	105.00
普通財産					減少	H				H	不明
計					増加	H				H	
合計					減少	H				H	
											8,799.39

ウ山林
該当なし

エ 不動産売却等 該当なし

オ 財産の交換 該当なし

カ 動 産（船舶、浮標、浮桟橋、浮ドック、航空機） 該当なし

キ 物 権 該当なし

ク 無体財産権（特許権、著作権、商標権、実用新案権等） 該当なし

ケ 有価証券 該当なし

コ 出資による権利 該当なし

(2) 金券類の受払状況

ア 金券の受払状況

(平成24年2月29日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備 考
		購 入 額	使 用 額		
郵便切手及び郵便はがき	円 32,914	円 96,500	円 78,950	円 50,724	お年玉年 がはがき 切手シート260円 (24.1.26)
収入印紙	0	0	0	0	
収入証紙	0	0	0	0	
タクシーチケット券	0	0	0	0	
鉄道バスプリペードカード	0	0	0	0	
合 計	32,914	96,500	78,950	50,724	

イ タクシーチケットの受払状況

(平成24年2月29日現在)

前年度末未使用枚数	本 年 度 中		本年度末未使用枚数
	購 入 枚 数	使 用 枚 数 及び 金 額	
14枚	枚	5枚 3,100円	9枚

(3) 基 金 該当なし

(4) 債 権 該当なし

20 財産の貸付け及び使用許可調べ

(1) 土地及び建物

ア 土地 該当なし

イ 建 物

行政・普通財産の区分	貸付目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	賃付(使用)料(円)		備考
							単価	本年度の賃付(使用)料	
行政財産	携帯電話機 サーキュレーション 器の設置	鳥取市尚徳町101	3m ²	23. 3. 1 —	23. 4. 1 ~ 24. 3. 31	年額 47,880	47,880	47,880	住所 広島市中区大手町四丁目 氏名 株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ中國支社 支社長
計								47,880	
普通財産									該当なし
計									該当なし
合計								47,880	該当なし

(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの） 該当なし

21 借受不動産明細調べ

22 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ

23 自動車（二輪を除く）の管理状況調べ

24 寄附物件の受納状況調べ

品名	規格、銘柄等	数量	見積金額	寄附申込年月日	寄附申込者氏名	受納年月日	受納手続の有無	備考
図書 日本民藝夏期学校ほか	一	5,962	円 一	23.4.22 ほか	鳥取民藝協会ほか	23.4.22	有	
合計								

25 備品の処分状況調べ

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管換年月日) 取得年月日	耐用年数	取得価格	不 用 決 定 年月日	不 用 と す る 理 由	処 分				備考
							売 払 棄 却 の 别	売 払 方法・ 棄 却 理 由	処 分 年月日	売 払 額 ・ 処 分 費 用	
図書 植民地教育史 認識を問う ほか	262	12. 6. 28 ほか	年	円 235,221	23. 5. 2	複本があるため等	売 払 の別	県庁の古紙 回収 理由	23. 5. 24	円 一	
図書 ピーターのく ちぶえ ほか	56	59. 11. 15 ほか		51,972	23. 5. 2	損傷発見 により使 用不可	売 払 の別	県庁の古紙 回収 理由	23. 5. 24	一	
図書 娘に語る祖国 ほか	254	5. 6. 11 ほか		597,604	23. 5. 31	複本があるため等	売 払 の別	県庁の古紙 回収 理由	23. 6. 28	一	
図書 きょうはおや すみだよ ほか	67	61. 9. 26 ほか		57,222	23. 5. 31	損傷発見 により使 用不可	売 払 の別	県庁の古紙 回収 理由	23. 6. 28	一	
図書 カルカッタ染 色体 ほか	2	15. 7. 11 ほか		1,800	23. 5. 31	利用者に による損傷	売 払 の別	県庁の古紙 回収 理由	23. 6. 28	一	
図書 暮らしに役立 つ・届出文書事 典 ほか	558	58. 2. 21 ほか		952,334	23. 6. 30	新しい版 があるた め等	売 払 の別	県庁の古紙 回収 理由	23. 7. 26	一	
図書 あひるさんの ぼうし ほか	103	5. 5. 11 ほか		74,264	23. 6. 30	損傷発見 により使 用不可	売 払 の別	県庁の古紙 回収 理由	23. 7. 26	一	
図書 高齢者の芸術 療法	1	19. 6. 26		2,625	23. 6. 30	利用者に による損傷	売 払 の別	県庁の古紙 回収 理由	23. 7. 26	一	
図書 ねらわれる女 優たち ほか	7	61. 11. 18 ほか		11,535	23. 8. 1	利用者に による損傷	売 払 の別	県庁の古紙 回収 理由	23. 9. 13	一	
図書 重文民家と生 きる ほか	3	19. 11. 29 ほか		800	23. 8. 1	複本があ り不要な ため等	売 払 の別	県庁の古紙 回収 理由	23. 9. 13	一	
図書 どろぼうがっ こう ほか	8	11. 12. 5 ほか		5,850	23. 8. 1	損傷発見 により使 用不可	売 払 の別	県庁の古紙 回収 理由	23. 9. 13	一	

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管換 年月日) 取得 年月日	耐用 年数	取得価格	不 用 決 定 年 月 日	不 用 と す る 理 由	処 分				備 考
							売 払 棄 却 の 別	売 払 方 法 ・ 棄 却 理 由	処 分 年 月 日	売 払 額 ・ 処 分 費 用	
図書 ぶたぶたくん のおかいもの ほか	4	3.5.24 ほか	年	円 2,938	23.8.31	損傷発見 により使 用不可	売 払	県庁の古紙 回収	23.9.13	円 一	
図書 あめふり ほか	5	15.7.24 ほか		3,634	23.8.31	損傷発見 により使 用不可	売 払	県庁の古紙 回収	23.9.13	一	
図書 奈良文化財研 究所概要 ほか	14	16.4.16 ほか		3,360	23.8.31	複本があ り不要な ため等	売 払	県庁の古紙 回収	23.9.13	一	
図書 ナースのため の大学・大学院 案内 ほか	62	11.11.17 ほか		124,822	23.9.30	複本があ り不要な ため等	売 払	県庁の古紙 回収	23.11.8	一	
図書 こいぬのくん くん ほか	10	9.3.26 ほか		10,393	23.9.30	利用者に による損傷	売 払	県庁の古紙 回収	23.11.8	一	
図書 そらいろの童 話集 ほか	4	20.10.7 ほか		4,987	23.9.30	損傷発見 により使 用不可	売 払	県庁の古紙 回収	23.11.8	一	
図書 労働法 ほか	297	63.7.11 ほか		101,023	23.10.31	損傷発見 により使 用不可	売 払	県庁の古紙 回収	23.11.8	一	
図書 山陽・山陰 ほか	6	19.5.8 ほか		7,287	23.10.31	利用者に による損傷	売 払	県庁の古紙 回収	23.11.8	一	
図書 にわのやさい ほか	4	7.7.19 ほか		4,400	23.10.31	損傷発見 により使 用不可	売 払	県庁の古紙 回収	23.11.8	一	
図書 中国人と日本 人 続 ほか	73	18.11.21 ほか		173,369	23.11.30	複本があ り不要な ため等	売 払	県庁の古紙 回収	24.1.10	一	
図書 ゆかいなふた り ほか	5	13.2.26 ほか		7,119	23.11.30	損傷発見 により使 用不可	売 払	県庁の古紙 回収	24.1.10	一	
図書 成功を引き寄 せる地道力	1	22.2.17		1,365	23.11.30	利用者に による損傷	売 払	県庁の古紙 回収	24.1.10	一	

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管換年月日) 取得年月日	耐用年数	取得価格	不用途決定年月日	不用途とする理由	処分				備考
							売払 棄却の別	売払方法・ 棄却理由	処分年月日	売払額・ 処分費用	
冷蔵庫 ナショナル N R - B 1 7 R 1	1	3. 3. 5	年 5	円 72,100	23. 12. 9	使用不能 のため	棄却	家電リサイ クル法に基 づ棄却処分	23. 12. 16	円 2,100	
図書 おいしい海外 移住生活マニ ュアル ほか	13	17. 3. 30 ほか		24,720	23. 12. 28	損傷発見 により使 用不可	売払	県庁の古紙 回収	24. 2. 28	一	
図書 とっとことつ とこ ほか	8	21. 5. 29 ほか		11,495	23. 12. 28	利用者に による損傷	売払	県庁の古紙 回収	24. 2. 28	一	
図書 鬼平犯科帳 ほか	18	22. 9. 1 ほか		15,029	24. 1. 31	損傷発見 により使 用不可	売払	県庁の古紙 回収	24. 2. 28	一	
図書 武田信玄と毛 利元就 ほか	3	23. 12. 20 ほか		424,593	24. 1. 31	内容が古 いため他	売払	県庁の古紙 回収	24. 2. 28	一	
図書 これがマイコ ン革命だ ほか	795	56. 10. 20 ほか		202,554	24. 2. 28	内容が古 くなった ため他	売払			一	
図書 夜明け前第1部 下 ほか	2	15. 1. 25 ほか		1,995	24. 2. 29	利用者に による損傷	売払			一	
図書 ももたろう ほか	27	5. 11. 11 ほか		37,671	24. 2. 28	損傷発見 により使 用不可	売払			一	
合 計	2,672			3,228,181						2,100	

26 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ 該当なし

27 貸付金等状況調べ 該当なし

2.8 所蔵資料及び利用状況

(1) 所蔵資料の数量

(平成24年3月31日現在) (単位:件)

区分	前年度末	本年度度										本年度末	備考
		購入数	寄贈	編入	生産受入	帳外	保転	分変	所変	除籍	計		
一般図書	641,568	16,467	1,952		194	26	17	199	381	△2,501	16,735	658,303	
郷土資料	95,130	305	4,354		147	206	3		5	△6	5,014	100,144	
県人文庫	15,351	626	212		3	1	2		10		854	16,205	
児童図書	95,621	2,981	58		2	8			40	△252	2,837	98,458	
協力用図書	91,463	1,995	17			30		△199	△436	△2,812	△1,405	90,058	
点字図書	5,777	59									59	5,836	
特設文庫	2,430											2,430	
特殊資料	1,041	136	20								156	1,197	
AV資料 (映像録音資料)	7,087	384	49		9					△17	425	7,512	
その他	975	5									5	980	
合計	956,443	22,958	6,662		355	271	22	0	0	△5,588	24,680	981,123	

(2) 利用状況

ア 平成23年度入館者数 313,771人

イ 貸出数

(単位:件)

区分		貸出数	備考
個人	19歳~	322,582	
	16~18歳	3,630	
	13~15歳	3,597	
	7~12歳	17,462	
	~ 6歳	13,287	
	計	360,558	
団体		43,014	高校、特別支援学校、大学を含む
市町村・公共機関		39,325	
合計		442,897	

※ 所蔵資料は、貸出しとは別に館内では自由に閲覧されているが、その利用数量の把握は困難なため、本集計にはあげていない。

ウ 所属別貸出数

(単位:件)

区分	貸出数	備考
一般	300,567	
児童	94,829	
郷土	5,581	
協力	5,518	
環日本海交流室	29,712	
映像録音資料	15,332	
合計	451,539	

※ 貸出数には、出前図書館等で確保した数を含む。

エ 映像録音資料視聴コーナーの利用状況

(単位:件)

区分	利用数	備考
L D	1,943	
V T R	61	
D V D	1,109	
C D	668	
カセット	7	
合計	3,788	

(3)各種開催事業の状況

名 称	内 容	日 時	場 所	参 加 人 数 (人)	備 考
ストーリーテリング研修講座	ストーリーテリングやわらべうた等の研修 対象：市町村図書館職員、県立特別支援学校図書館職員、鳥取大学附属養護学校図書館職員	年5回 (5/19, 7/21 9/15, 11/17 2/16)	県立図書館	延べ 74名	
市町村立図書館児童図書部門実務担当者会	市町村図書館の児童図書担当者の直面している課題等について情報交換・意見交換する 対象：市町村図書館児童図書担当者	5/19 5/26	県立図書館 南部町役場 天萬庁舎	15名 17名	
子どもの本の講座	タイトル：いま心を耕すとは～十代の文学を考える～ 対象：県内の図書館関係、一般県民	11/19 11/20	県立図書館 米子市立図書館	70名 60名	青山学院女子短期大学名誉教授 清水眞砂子氏
新刊児童図書の選定用貸出	国内で出版された児童図書をほぼ全点購入し、選定用として現物見本を貸出 対象：市町村図書館、高等学校図書館等	要望により随時貸出		貸出冊数 3,653冊	
おはなし会 物語を聞く会	県立図書館職員による昔話の語りや絵本の読み聞かせ ・午前（おはなし会） 対象：4才～小学2年 ・午後（物語を聞く会） 対象：小学3年以上	毎週日曜日 午前11時より 午後2時より	県立図書館	延べ 94名 延べ 24名	
えほんのじがん	県立図書館職員による絵本の読み聞かせやわらべうた・手遊び 対象：赤ちゃん～大人	毎週火曜日 午前11時より	県立図書館	延べ 671名	
図書館見学で来館した子どもや大人に「おはなし会」	県立図書館職員による昔話の語りや絵本の読み聞かせ 対象：子ども～大人	随時 (12回)	県立図書館	264名	
こどもの読書週間行事 「春のおたのしみ会」	・たのしいおはなし会 ・ブロンドカードをつくろう！ ・えほんとわらべうた 対象：子ども～大人	5/8 午後	県立図書館	延べ 64名	県立図書館職員
読書週間にクイズにちようせん！	本や図書館に関するクイズを実施 対象：子ども	10/29～11/14	県立図書館	174名	

名 称	内 容	日 時	場 所	参 加 人 数 (人)	備 考
冬のおたのしみ会	・たのしいおはなし会 ・プレゼントカードをつくろう! ・えほんとわらべうた 対象: 子ども~大人	12/18 午後	県立図書館	延べ 72 名	県立図書館職員
親子であそぼう“わらべうた”～おとうさんもいっしょに～	・親子であそぶ手あそび・わらべうた 対象: 赤ちゃんから グループであそぶわらべうた 対象: 5歳から	1/21 午後	県立図書館	延べ 66 名	県立図書館職員
第1回図書館職員実務研修会	①「地域に必要とされる図書館サービスについて」 ②レファレンスツールの使い方	23. 4. 27	倉吉交流プラザ	31 名	県立図書館職員
第1回図書館業務専門講座	まちに生きる図書館 生活にいきづく図書館をもとめて～東近江市立図書館の経営と事業実践に学ぶ～	23. 5. 12	県立図書館	60 名	東近江市立図書館 巽照子 西澤和江
図書館業務専門講座	ビジネスデータの活用と企業活動～東日本大震災の影響とその後を見据えて～	23. 5. 18	県立図書館	約 50 名	日本能率協会総合研究所MDB 営業推進部長菊池健司
図書館業務専門講座	法情報コンシェルジュ養成講座	23. 6. 1~3	県立図書館	86 名	ローライブラン研究会
第2回図書館業務専門講座	近年出版された子どもの本の紹介と選び方～絵本と読物を中心～	23. 7. 1	県立図書館	90 名	(財)大阪国際児童文学館主任専門員土居安子氏
第2回図書館職員実務研修会	植物図鑑の調べ方	23. 11. 2	県立図書館	33 名	鳥取県立博物館 自然担当主任学芸員有川智己氏
第3回図書館業務専門講座	未来を見据えた図書館政策	23. 12. 6	倉吉交流プラザ	36 名	桃山学院大学教授山本順一氏
図書館業務専門講座	中堅職員ステップアップ研修 I	23. 1. 18~20	県立図書館	59 名	日本図書館協会
第4回図書館業務専門講座	電子書籍の時代に図書館がどう挑むか	24. 2. 15	米子市立図書館	40 名	東京電機大学出版会植村八潮

名 称	内 容	日 時	場 所	参 加 人 数 (人)	備 考
郷土文化講演会 「伊良子清白の詩と生涯」	鳥取市河原町出身の詩人・伊良子清白を紹介	23. 11. 5	県立図書館	51 名	鳥取県現代詩人協会会長 井上嘉明氏
鳥取県に伝わる昔話を聞く会	毎回、季節に応じた昔話を4話ずつ語る。	年 11 回毎月 第四土曜日	県立図書館	延べ 81 名	中嶋須美子氏
震災の記憶を語り継ぐ 第1回	昭和18年の鳥取大震災について体験者が語る	23. 9. 10	県立図書館	25 名	篠村昭二氏
震災の記憶を語り継ぐ 第2回	同上	24. 1. 29	県立図書館	40 名	
資料展「とっとりの海は不思議がいっぱい」	浦富海岸に生息する生物の中写真及び海岸・砂丘の解説パネル等の展示	23. 7. 26～ 23. 8. 30	県立図書館	1,471 名	
資料展「海を愛した詩人—伊良子清白」	鳥取市河原町出身の詩人・伊良子清白の紹介	23. 10. 22～ 23. 11. 27	県立図書館	370 名	
稲村謙一文庫開設記念展「昭和の生活綴方(つづりかた)教育」	鳥取市出身の教育者の綴り方教育実践の資料等を紹介	24. 3. 3～ 24. 4. 8	県立図書館	348 名	
「文字・活字文化の日」記念講演会(ブックインとっとり記念講演会として共催)	全国の地方出版物の中から選出され、文化功労賞、奨励賞を受賞した著者による講演会	23. 10. 22	倉吉交流プラザ	100 名	功労賞受賞者 岩下明裕氏 奨励賞受賞者 角谷敏夫氏
講座「20世紀中国語文学　さまざまな愛のかたち」	20世紀の中国語圏の文学について三人の作家を中心に講義	年 3 回 (5月, 7月, 9月)	県立図書館	延べ 128 名	神戸大学大学院准教授 濱田麻矢氏
講演会「ロシアの絵本」	ロシアの絵本の美しさ、面白さについて講演	24. 3. 17	県立図書館	55 名	元鳥取大学教授 浜本純逸氏
翻訳絵本の読み聞かせ(韓国)	韓国の絵本をハングルと日本語で子どもたちに読み聞かせ	23. 7. 26	日南町図書館	21 名	国際交流員 県立図書館職員
翻訳絵本の読み聞かせ(ロシア)	ロシアの絵本をロシア語と日本語で読み聞かせ	24. 3. 10	県立図書館	21 名	国際交流員 県立図書館職員
薮内正幸の世界をかたる	動物画家、薮内正幸について関係者がその実像を語る	24. 1. 14	県立図書館	55 名	タイアップ事業 薮内正幸美術館館長 薮内竜太氏 児童文学学者、元編集者 斎藤惇夫氏
薮内正幸原画展	動物画家、薮内正幸の原画を展示	24. 1. 14～ 1. 22	県立図書館	487 名	タイアップ事業 鳥取文庫連絡会主催

名 称	内 容	日 時	場 所	参 加 人 数 (人)	備 考
鳥取県西部の民話アニメーションづくり	日南町出身のアニメ制作者が作製した、郷土の民話アニメの制作過程を紹介	23.9.10～ 9.26	県立図書館	181名	タイアップ事業 日南町美術館 主催

○ 意見、要望等

(1) 業務に関する意見・要望等

県外者からの複写及び刊行物の購入依頼があり、納入通知書で払い込んでいただくようにしているが、納付できる金融機関が限られているため、不便との苦情が寄せられる。納付できる金融機関の拡大をお願いしたい。

(2) 監査委員事務局に対する要望等